

# 協育NEWS

## 「協育」という波紋を拡げます

会報誌第36号

2019年9月30日発行

発行：NPO法人 大分県「協育」アドバイザーネットワーク



### 協育ネットのホームページが新しくなりました！

「協育ネット」のホームページは法人になった頃にアップしましたが、今回、シンプルに！分かりやすく！を目指して、皆さんが見やすくして、会員の皆さんの活動を紹介することをテーマに大改修しました。本ホームページは「教育の協働」の各種情報や「協育ネット」の活動、会員の皆さんの活動を発信することで、会員が繋がり、仲間を広げて「教育の協働」の活動を地域に広げていくお手伝いをするを目指しています。

会員の皆さんに、それぞれの地域での活動の情報をお寄せいただき、随時、掲載することとしています。例として、トップページの「トピックス」のコーナーの「おもてなし事典」の記事は、その都度のアピールしたい記事を掲載するコーナーとしていますので会員の方の情報をお寄せください。

イベント情報や、活動の様子等を写真と説明を添えてお寄せください。お待ちしております。送信先は「協育ネット」のホームページからでも、直接のメールでも送っていただくことが出来ます。「協育ネット」のメールアドレスは「繋ぐ」の意味の「connect」使った「connect@kyouiku-adviser.net」です。是非、改修した「大分県協育アドバイザーネットワーク」のホームページをご覧ください、情報をお寄せください。

### 中川理事長「大分県教育功労者表彰」を受賞！



(今年の受賞者の皆さん)

(表彰を受ける中川理事長)

大分県教育委員会は、毎年県内の学校教育への貢献や、伝統芸能の伝承活動、放課後等の地域での子どもの育成活動等に功績があった地域の個人、団体に功労者表彰を行っています。今年、「令和元年」という新しい年に表彰を受けました。この表彰は、別府市立石垣小学校から推薦されたもので、同校がコミュニティ・スクールを導入した時から、学校運営協議会の設置や運営、地域と学校を繋ぐための方向付けを継続して行ってきたことが認められたようで「学校運営協議会の企画・運営」が表彰の理由でした。理事長は「コミュニティ・スクールの導入は大分県の命題として取り組まれており、学校教育にとって重要な取組と捉えて委員の皆さんや先生方と一緒に『協育』の取組に頑張りたい。」と、気持ちを新たにしたいようです。コミュニティ・スクールの導入は県内17市町で既に取り組まれており、会員の方々も地域の学校への応援・協働をしながら、それぞれの活動を充実していきましょう。

### NPO法人飯塚市青少年健全育成会連絡協議会 創立10周年記念発表会参加



(会場はほぼ満席状態でした。)



飯塚市内各地から参加した児童館の子どもたちのパフォーマンスはとても素晴らしく、保育と教育の一体化を感じました！(^-^)/

9月8日に大分市川添公民館主事の赤峯さんのお誘いでNPO法人飯塚市青少年健全育成会連絡協議会創立10周年記念発表会に参加してきました。飯塚市では保育と教育の一体化を市の方針として取り組んでいます、国の政策でも今までは育児や子育ては厚労省、教育は文科省と縦割りの管轄でしたが育児と教育は両輪で進めて行かないといけません、その新しい取り組みが飯塚で始まりました。これからこのやり方は全国に広がっていく事でしょう。飯塚では市町村合併を機に校区内の児童館が学校と連携をしながら子どもたちの健全育成と学力向上に協働して取り組んでいました。記念式典には7つの児童クラブの発表がありどのクラブの子ども達も素晴らしい演技、学習発表でした。会場も満員で飯塚の方々の子育てに取り組む意識の高さに驚きました。



記念式典講演では三浦清一郎先生が「子どもに豊かな放課後を！」トレーニングは裏切らない、育てたように子は育つとお話が有りました。三浦先生は早くから育児と教育はセットで取り組まねばならないと力説しておりました。生きる力は「体力」⇒「耐性」⇒「学力」⇒「社会性」⇒「感受性」と話しておられました。

日頃から学校と地域をつなぐ活動を公民館をとおして行っている赤峯さんも今回の飯塚の取り組みはいい刺激になったと話していました。



協育ネット広報部はこれからいろんな場所に情報を集めに行きます！皆さんの元にもお出かけしますよ～

# 会員さんの活動紹介 ①



につこにこ



(杵築児童館)



(合同新聞に掲載されました)

小畑たるみさん (一期生)

山香児童館勤務

帯刀 里美さん (一期生)

杵築児童館勤務

今回の会員さんは杵築市で児童館運営を市から受託しているNPO法人こどもサポートにつこにこの小畑さん帯刀さんの元へ共に1期生で私の大先輩です。法人の立ち上げはH18年ですがその10年前から旧山香町で学童クラブ「トトロクラブ」を発足地域の方々と協働して子育て支援事業を始めました。現在は杵築市児童館・山香児童館を運営しています児童館には大分大学の学生ボランティアも受け入れています。

当日は山香・杵築の両拠点を中川理事長と訪問しお話を聞くことが出来ました。一昨年から放課後児童クラブ・すこやかクラブ・のびやかクラブを受託運営、園児から小学生を対象に地域で育ちあう子育て・親育ての支援をしています。今年から杵築市行政の理解をいただき、公益財団法人B&G財団の補助事業を活用して、共働きのひとり親世帯の主に小学生を対象として、夕方から夜9時まで預かる施設「子どもの居場所b&gつき」の運営を始めました。

来年の梅園の里での地域発「活力・発展・安心」デザイン実践交流会の事例発表もお願いしましたので皆さんお楽しみに～

特定非営利活動法人 こどもサポートにつこにこ

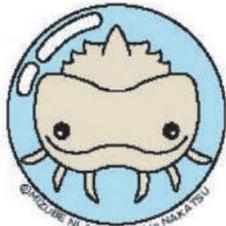
おんぼサイト [https://www.onpo.jp/npolist/item\\_2981.html](https://www.onpo.jp/npolist/item_2981.html)



(帯刀さん 小畑さん 中川理事長)



# 会員さんの活動紹介 ②



安倍 元子さん (二期生)

水辺に遊ぶ会 理事

安倍元子さん前回取材訪問した時は中学校の図書館司書をされていたが今は退職され環境保全活動をしているNPO法人水辺に遊ぶ会の理事として活動されています。今回は水辺に遊ぶ会事務局長の山守さんのご厚意で活動拠点のひがたらぼ(中津市)で取材活動でした。安倍さんは会の活動を通して子どもたちや地域の皆さんに自然環境を守る大切さを教えています。

水辺に遊ぶ会の活動は下記法人のホームページをご覧ください。中津の子どもたちは小さい時から自然の大切さを勉強しています。これはとても大切な事ですね、私も先日SAVE JAPAN プロジェクト なかつひがた子どもアカデミアに運営ボランティアで参加してきました。次世代の子どもたちに豊かな自然を残す事は大切な事だと思いました。

特定非営利活動法人 水辺に遊ぶ会

おんぼサイト [https://www.onpo.jp/npolist/item\\_2963.html](https://www.onpo.jp/npolist/item_2963.html)

法人ホームページ <http://mizubeniasobukai.org/>

SAVE JAPAN プロジェクト [http://savejapan-pj.net/sj2018/oita/event/post\\_1.htm](http://savejapan-pj.net/sj2018/oita/event/post_1.htm)



(安倍さんと中川理事長)



(ひがたらぼのおもてなし)

## 事務局よりお知らせ 9月の理事会の報告

2019年度NPO法人大分県協育アドバイザーネット第2回企画会議(メール審議) (審議日程 9月24日までに集約しました。)

主催・共催事業の進捗業況および現在の予定状況について、各事業についての進捗状況及

### 事業1. 人材育成研修事業(安達)

- ①地域発「活力・発展・安心」デザイン実践交流会の企画運営(2月末:国東市梅園の里)
- ②生涯教育研究実践交流会への参加(5月:福岡県篠栗)
- ③研修会を開催する

### 事業2. 「協育」に関する指導者養成事業(安達)

- ①大分大学学習ボランティアサークルの支援

### 事業3. 「協育」プログラム開発事業(中川・安達)

- ①「協育」プログラムの資料作成(3カ年計画)
- ②先進地研修によるプログラムの開発
- ③別府溝部学園短期大学温泉コンシェルジュのコースの支援を行う

### 事業4. 「一人1情報の発信運動」の推進事業(上原)

- ①会員への訪問取材し、資料収集活動
- ③会及び会員の活動情報の発信(会報の発行・ホームページの更新)

第3回の企画会議について 11月(別府市で開催予定)

## 広報部よりお知らせ

協育ネットのホームページも新しく生まれ変わりました！これからは会員の皆様にホットな情報をお届け出来ますように広報部も会員の皆様の元へ取材活動に励みます！

